


# 質問しつもん

まちづくりや暮らしに関する制度、市の行う事業や市の方針について、議員が質問を通し主張・提言・指摘を行います。市の重要な施策は、この本会議で決定されます。

6月は個人質問のみです。質問時間は答弁と併せて40分です。

三田市議会会議録  検索

三田市議会インターネット中継  検索



## 盟政会

幸田 安司 議員



### 開発

#### 駅前Cブロック地区再開発事業の進捗と公共施設導入

**議員** 三田駅前には市の玄関口であり、中心商業地の役割を担ってきた。平成30年11月にCブロック準備組合から公共施設の導入について提案書により要望があったが、その後の進捗状況等見解を伺う。

#### 市 Cブロック地区は三田駅前再開発事業の集大成となる地域

Cブロック地区再開発事業が完成すれば、駅周辺区域に多くの若い世代を呼び込み、また、若い世代が集うことで、「賑わい」や「潤い」に繋がると考える。どのような施設が市の玄関口にふさわしいのか、市民に喜ばれるのかを、準備組合からのご提案も含め、検討を進めている。(森市長)

**他の質問** ●高齢者の自動車運転について

## 市民の会

佐々木 智文 議員



### 福祉

#### 視覚障害者への音声支援とAIデバイス支援を

**議員** 行政情報等を、市民に分け隔てなく伝えるため、市民向け文章、刊行物を音声化できるシステムの構築を。また、視覚障害者を対象にしたメガネフレームに取り付けできるAI視覚支援デバイスを日常生活用具給付の対象に追加を。

#### 市 情報の音声化、AI視覚支援デバイスの用具追加を検討

音声化が必要な情報は、視覚障害の方から聞き取りを行いニーズの高い情報を中心に音訳できるよう調整する。また、支援デバイスの日常生活用具の対象品目への追加は、使用した場合の利便性等の状況を把握しながら判断したい。(入江福祉共生部長)

**他の質問** ●三輪地区の市民センター設置について ●高齢者の運転免許証返納に伴う農村地域での移動手段について ●文化振興について ●ウッディタウン中央公園の「風の塔」について

## 市民の会

美藤 和広 議員



### まちづくり

#### 近隣市や団体と連携して、三田に新しい息吹を！

**議員** 神戸市は、50年先を見据え、北神急行の市営化など、持続可能なまちづくりに本気だ。関西学院大学は学部再編や敷地内宿泊などを実施する。三田市は、新しい息吹をどう吹き込むのか。

#### 市 近隣市と連携し、広域的な視点で発展を考える

三田市は大きな転換点。神戸市とはWin-Winの関係で連携し、環境では協定を結んだ。観光でも神戸を訪れる外国人を取り込みたい。神戸電鉄には運賃見直しの要望や、利用を促す手立てを考えていく。ニュータウン開発当初とは社会も考え方も違う。問題を直視し、新しい発想で市民と共にまちづくりを進める。(森市長)

**説明** \*環境の協定とは：平成30年3月に結んだ「神戸市と三田市の里山等自然環境の保全及び活用に係る連携・協力に関する協定」のこと

**他の質問** ●キャッシュレス社会と市役所のICT化について

## 新政みらい

佐貫 尚子 議員



### 安全対策

#### 歩道の自転車事故を防ぐ安全策を

**議員** 市民病院前バス停付近の歩道で自転車同士の接触転倒事故がおきている。市は危険箇所として認識しているのか。歩道上に視覚的な安全策や、自転車保険加入の促進をすべきではないか。

#### 市 安全に通行できるよう、有効な対策を検討する

この歩道はバスの乗降者も多く危険であり歩道を広げた。通勤、通学時は坂道で自転車のスピードも出やすく、看板等で注意を呼びかけているが、更に有効な対策を考える。(久高まちの再生部長)

また自転車保険加入の促進も進めていく。(浮田危機管理監)

**他の質問** ●地場産レストランの進捗について ●子どもの未来支援事業について

## 公明党

平野 菅子 議員



### 防災

#### 災害弱者の支援を

**議員** 「三田市障害者共生協議会の報告書」には、災害時に支援ができるよう障害者の個別支援計画の作成が求められているが、障害者だけでなく、災害弱者全体の個別支援計画の策定が必要ではないか。また、速やかな策定に向けた庁内の体制についても伺う。

#### 市 災害弱者に応じた個別支援計画を作成

避難行動要支援者名簿への登録を促進し、そのすべての要支援者の個別支援計画の作成を地域と協力し進める。危機管理課を中心に早急に庁内体制を構築し取り組む。(森市長)

**他の質問** ●三田市立学校再編計画の今後の取り組みについて ●三田市公共施設マネジメント推進に向けた基本方針から、公共施設の地域イニシアチブの考えについて

## 日本共産党三田市議団

長尾 明憲 議員



### 子育て

#### モラルハザード発言の真意は？

**議員** 子ども医療費一部負担金導入後、受診件数が約1割減少している状況を受け、新聞に掲載された「無料だからとモラルハザード的な受診があったのではないか」という市長発言。安易な受診は親の立場では判断できるものではなく、適切な発言ではないと考えるが、

#### 市 安易な受診があったとは断定できない。

子育ては家族を中心とし、社会が支え合うことが大事と考える。高齢者の医療費無料化等の考え方を参考に懸念し述べたもので、受診件数は、状況等により変動し、助成制度の影響による安易な受診があったとは断定できない。(入江副市長)

**他の質問** ●三田市民病院の統合問題について

## 無会派

小杉 崇浩 議員



### 福祉

#### 「地域共生サポーター」を養成しては？

**議員** 障害者監禁事件後の共生協議会の報告や、内閣府のひきこもり調査結果を受け、共生社会の実現には、地域のさらなる理解と協力が必要であると考え。そこで地域共生サポーターを養成することを提案するが市の見解は。

#### 市 他のサポーター制度や他市の事例も参考に検討したい

サポーターは、日常生活上起こる問題・課題や気になる人に気づき、身近な相談役となり、相談等関係機関や民生委員・児童委員につなぐ役割も担える。早期に適切な支援につなげるために有効であり、他市の事例等も参考に検討したい。(入江福祉共生部長)

**他の質問** ●シビックプライドの醸成について